トロップ T センシティブ Q&A 第 1 版

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
ラボソリューション事業部
2021 年 5 月作成

Q&A 目次

A.　トロップ T センシティブについて　1

トロップ T センシティブ Q&A 第 1 版

A. トロップ T センシティブについて

1. トロップ T センシティブの測定原理、使用目的を教えてください？

トロップ T センシティブは血中の心筋トロポニン T の定性検出を目的としたイムノクロマト法の検査です。専用の分析装置を必要とせず、簡単な操作で判定が可能です。

2. 試薬キットの構成を教えてください。

テストストリップ（アルミパック個包装）5 枚、検体定量用シリンジ（150μL）5 本、記録用紙　5 枚が入っています。シリンジは医療用採血用具ではありませんので、被検者からの直接の採血には使用しないでください。

3. 測定時間はどのくらいですか？

検体滴下後 15 分です。

4. 検体は何を使用すればよいですか？

EDTA またはヘパリン添加静脈全血を使用してください。そのほかの抗凝固剤入りの採血管は使用しないでください。また、血清、血漿検体は使用しないでください。

5. 測定前の検体はどのくらい保存可能ですか？

室温で 8 時間以内に測定してください。

6. 試薬はどのように保存すればよいですか?

２～８℃で保存してください。

7. 試薬は冷蔵庫から出してすぐに使えますか？

使えます。

8. 試薬のアルミパックを開封してからいつまで使用可能ですか？

アルミパック開封後は 15 分以内に使用してください。

9. 検出感度はどのくらいですか？

最小検出感度は 0.1ng/mL です。心筋トロポニン T の濃度が 0.1ng/mL 以上の検体では、陽性を示します。

10. 定量測定はできますか？

定性検査のため、定量はできません。定量測定をしたい場合はコバス h 232 プラスもしくは大型測定装置、外注検査をお勧めいたします。

11. 試薬を冷蔵庫に入れ忘れて室温に長時間放置してしまいました。これは使用可能ですか？

長時間室温に置いた場合は、4 週間以内に使用してください。

12. 検体ラインは出ていますが、コントロールラインが出ていません。陽性と判定していいですか？

コントロールラインが確認できない場合は判定不能とし、新しいテストストリップで再検査をしてください。検体滴下量が不足している場合、検体の粘度が高い場合、ヘマトクリット値が高い場合、検体が凝固している場合など、コントロールラインが出ないことがあります。

13. 検体ラインがかなり薄いですが、どう判定すればよいですか？

コントロールラインとシグナルラインの 2 本の線が確認できる場合は陽性と判定します。ただし、目視での判定のため、判定者や判定場所により誤差が生じる可能性があります。

14. 簡易マニュアルはありますか？

クイックリファレンスガイドを Roche Academy サイト「ロシュの POC 製品を知る」⇒「トロップ T センシティブ」に掲載しています。

Roche　Academy サイト：　https://www.rocheacademy.jp/poct/